

# Point

J R 東海 労 大 阪 修 繕 車 両 所 分 会 分 会 情 報  
No. 174 2013. 01. 01.  
発行責任者 乾 眞規  
編集責任者 教 宣 部

## 年頭に当たって

分会長 乾 眞規



### あけましておめでとうございます。

昨1年間、分会活動にご理解とご協力をいただきありがとうございました。

昨年末に行われた第46回衆議院議員総選挙は、12もの政党が乱立する中、自民党の圧勝に終わりました。自民党安倍総裁は、早速「危機突破内閣」を発足させる考えを表明し、取り組む課題として(1)震災復興の加速(2)デフレ脱却、円高是正による経済成長(3)日米同盟関係の回復(4)教育再生一を挙げています。特に政策課題の憲法改正については、前政権時代(2006年9月~07年9月)に国民投票法の成立、集団的自衛権を研究する私的諮問機関を設置するなどの実績を残し、今回奪取した政権では、「国民投票法で憲法を変えていくための橋をかけた。改正条項の改正を行っていく。」と述べ、目標として、「改憲の発議要件の2分の1への緩和」「集団的自衛権に関する解釈変更」「参院での改憲勢力3分の2の確保」「国防軍保持などの憲法改正」を上げています。このことは、憲法9条を改正し、自衛隊を国防軍に転換させ、集団的自衛権を行使できる体制にする。また、国防軍構想は、「専守防衛」に徹する自衛隊を同盟国と協力して他国を攻撃できる態勢への転換です。戦後67年間、世界に誇る平和国家・日本を根本的に変質させてしまう憲法改正に反対していかなければなりません。

一方、JR東海会社は、リニア中央新幹線建設は、2014年着工に向け、更なるコスト低減をはかるとし、「非現業部門における業務運営体制の見直し」や在来線「中央線(坂下・南木曾・上松の各駅)の駅業務委託解消(駅無人化)を推し進め、今年は「飯田線(鼎・元善光寺等10駅)」が予定されています。リニア中央新幹線建設は、巨額の建設費・建設による環境破壊、原発も絡む電力の問題等の問題が山積しています。そして、私たち社員には増々人件費の抑制や経費削減で社員にしわ寄せが来ることが予想されます。だからこそリニア中央新幹線建設の反対の闘いを展開していこうではありませんか。

私たちを取り巻く情勢は、会社内外を問わず厳しい状況になっています。今後益々私たち闘う労働組合の真価が問われてくるのではないのでしょうか。今年1年、大阪修繕車両所分会全組合員は一丸となって、憲法改悪反対、反原発、反リニアの運動を展開し、「人間らしく」「労働者らしく」という言葉を胸に刻み、さらに労働者魂を発揮して組織の強化・拡大を目指していこうではありませんか。

最後に、今年も組合員の皆さんそしてご家族の皆さんのご健康とご多幸をお祈り申し上げまして、年頭の挨拶とさせていただきます。